

発行/三原市人権推進課
編集/三原市人権文化センター
住所/三原市長谷1-6-1
電話/0848-66-1111

三原市人権文化センターだより

2011人権文化センター文化祭を開催しました

展示コーナー



ハザー(餅つき)



閉会式



11月13日(日)に三原市人権文化センターにおいて、文化祭を開催しました。好天にも恵まれ、600人あまりの多くの人の参加を戴き、盛大に開催することができました。皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。



写真：三原高校器楽部OB会による吹奏楽の演奏風景。

人権講演会のお知らせ

12月4日(日)~10日(土)は人権週間です。人権文化センターではこの期間に人権講演会を開催します。人権について改めて考える良い機会です。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時：平成23年12月7日(水)午後7時から

場所：三原市人権文化センター 2階 大会議室(三原市長谷3丁目6番1号)

演題：「私と人権」講師：平田 美知子さん(広島部落解放研究所宗教部会)



講師の平田さん

ひと言コラム

すべての子どもたちのために
人間の歴史の中で「子どもの権利」という言葉や考えが出てきたのは、ごく最近のことです。今のおとなのほとんどはこの言葉を知らずに育っていると思います。

ユニセフ親善大使の黒柳徹子さんは、内戦や紛争で家を追われ親を失い、必死にとりの国に逃げのびたが、行くところもなすべもなく、土の上になうづくまっていたルワンダの子どもたちを見て、「この子たちは大人の為にこんなひどい目に合っているのに、だれひとり大人に向かって文句を言ったり怒ったりする子がない」と思うと、胸が一杯だった」と語られています。

もし、この子どもたちが、自分には「子どもの権利」があり、自分たちの国も「子どもの権利条約」に加入して、それを守ることを約束しているのと知っていたらどうだったでしょうか。

皆さま、身近な私たちの周りを思い起こしてみてください。様々な子どもに関わる出来事・事件が多発しています。「子どもの人権」はどうなっているのでしょうか。おとなと同じ人間として尊敬されると同時に、子どもとして保護も受けているのでしょうか。・・・